

糖尿病の治療をしている患者様へ

シックデイとは？

糖尿病治療中に発熱や下痢、嘔吐などで、食欲が低下して食事が普段よりとれなくなった時のこと



以下の症状がありましたら、早めに受診・相談をしてください。

- ◆下痢や嘔吐が1日以上激しく続き、食事がほとんど摂れないとき
- ◆300mg/dl以上の高血糖が続くとき
- ◆腹痛が強いとき
- ◆38℃以上の高熱が2日以上続くとき
- ◆インスリン注射や糖尿病薬の使用の判断に迷うとき



シックデイの基本的な対応 ～食事～

- ・脱水を防ぐため、水分を十分に摂ってください。
(少なくとも1日1L以上)



- ・普段から食べ慣れていて、口当たりが良く消化の良い食物（ジュース、スープ、おかゆ、うどん、アイスクリーム、ゼリー状栄養食品など）で水分・炭水化物をとりましょう。



- ・冷たい牛乳や炭酸飲料は刺激が強いため避けてください。
- ・少しでも食べましょう。
食事がほとんど摂れない時は 必ず受診・相談しましょう。

シックデイの基本的な対応～お薬～

シックデイ時に服用すると、重大な副作用につながる薬があります。

- ①下記の薬 **食事がとれないとき（普段の半分以下など）休薬してください。体調が戻りいつもの食事に戻ったら再開してください。**
- ②他の薬 **自己判断せず電話相談してください。**

ビグアナイド薬



SGLT2阻害薬



※写真と異なる場合があります。不安なときはご相談ください。写真は実寸大ではありません。

糖尿病に関する相談窓口

(ナビダイヤル) **0570-00-4771**

受付時間 : 月曜日～金曜日
(9:00～17:00まで)

※ 土日や時間外は、救急外来対応となります。

◆電話での相談方法



- ①診察券を用意し、「 **0570-00-4771** 」へ
- ②「2」の「ふれあい生協病院への問い合わせ」を選択
- ③「2」の「その他の問い合わせ」を選択
- ④オペレーターに
『糖尿病ホットラインお願いします』
とお電話ください。
- ③診察券番号と氏名を伝え、症状の相談をします。

